

## 2023年度通常（第1回）理事会議事録

1. 日 時：2023年 6月 17日（土） 14：30 ～ 16：00

2. 場 所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3階会議室  
オンライン会議システム ZOOM を併用での開催

### 3 出席状況

出席理事 26名

出席監事 3名

出席オブザーバー 12名

#### ・ JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

##### 理事

馬場益弘、中澤信夫、富田三和子、中村隆夫、安藤淳、大村雅一、望月宣武、永井真美、  
大垣俊朗、長塚奉司、石川彰、高間信行 以上12名

#### ・ オンライン参加（自宅）

##### 理事

尾形依子、鈴木祥子、萩原ゆき、中村和哉、船澤泰隆、高橋祐司、中島量敏、目瀬好男、  
磯部君江、井上貴支、岩瀬喜貞、安田大助、沼田浩行、関一人 以上14名

##### 監事

上野保、紙谷雅子、鈴木保夫 以上3名

##### オブザーバー

浅田総務委員長、松田財政委員長、長田レディース委員長、増田ルール委員長、  
堀川国際委員長、高橋医事・科学委員長、黒川国体委員長、宮本オリンピック強化委員長、  
久保田キールボート強化委員長、平出外洋安全委員長、坂口外洋通信委員長、斎藤参与、  
坂口普及指導副委員長 以上13名

### 議事の経過及び結果

対面開催と ZOOM 併用でのハイブリット方式で開催した。出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わることを確認し、適時的確な意見表明がお互いに来る仕組みになっていることを参加者各位に確認し、議案の審議を下記のとおり開催した。

（定足数の確認）

理事 30名中、出席者 26名により、定款 34条に基づく定足数を充足しており、本理事会は成立した。

（議長による開会宣言）

定款 33条に基づいて、馬場益弘会長が議長となり、2023年度通常（第1回）理事会の開会を宣言し、議事進行を安藤淳専務理事に委任した。

（議事録署名人）

本理事会の議事録署名人として、議長指名により、中島量敏、石川彰の両理事が任命された。

## 【審議事項】

### 1. 委員会名称変更について（障がい者セーリング推進委員会）について

浅田総務委員長から、資料に基づき、障がい者セーリング推進委員会からパラセーリング委員会への委員会名称変更について説明があった。

満場一致で承認された。

### 2. 特別加盟団体申請（中部日本大学 OB ヨット連盟）について

浅田総務委員長から、資料に基づき、中部日本大学 OB ヨット連盟の特別加盟団体申請について説明があった。

満場一致承認された。

### 3. JSAF 普及指導委員会の委員長人事ならびに今後の体制について

船澤理事から、資料に基づき、普及指導委員会の委員長に坂口英章委員長代理を委員長とする。普及指導委員会の普及事業の再定義を行い体制の構築を行いたいと思っている。普及指導委員会内に、普及事業の今後のあり方、実施内容検討のプロジェクトチームを作り、JSAF 関係委員会、有識者と意見交換をしていきたいと思っていると発言があった。

大垣理事から、今後の普及のあり方に検討するのは非常に重要だと思った。組織改正がなにを指しているのか、理由がわからないので教えて欲しいと発言があった。

船澤理事から、組織改正を含めたプロジェクトチームを作ると言う事を組織改正と記載した。普及指導委員会は年 2 回の MTG を行っているが、このままでは普及事業を進めるのが難しい。ヨットクラブを巻き込んだ普及活動を行うには、多くの委員会に集まっていただき、話し合いをする必要があるためと説明があった。

坂口委員長代理を委員長にする件について、満場一致で承認された。

現状の普及指導委員会の体制を維持しつつ、関係委員会、ヨットクラブなどに参加いただく形で今後の体制について検討を開始することについて、満場一致承認された。

### 4. JSAF 公認コーチ規定の改定について

坂口普及指導委員長から、資料に基づき、JSAF 公認コーチ規定の改定について説明があった。

満場一致で承認された。

## 5. レース運営規則改正/レースオフィサー制度事務処理要領改定について

高橋レースマネジメント委員から、資料に基づき、レース運営規則改正/レースオフィサー制度事務処理要領改定について、説明があった。

満場一致で承認された。

## 6. オリンピック強化委員会規程関連改定について

宮本オリンピック強化委員長から、資料に基づきオリンピック強化委員会規程関連改定、シニア強化選手に対する補助内容の見直しなどについて説明があった。

満場一致で承認された。

## 7. ENEOS Sailing Series（仮称）事業について

中村副会長から、資料に基づき、ENEOS Sailing Series（仮称）事業を開始する旨、及び本件担当として船澤理事を国際大会準備委員会の副委員長に選任したいと説明があった。

船澤理事の国際大会準備委員会副委員長の選任について満場一致で承認された。

船澤理事から、資料に基づき、ENEOS Sailing Series（仮称）事業について説明があった。

中村副会長から、今年度の予算案には入っていないため、今回補正予算として、追加で認めていただきたいと説明があった。

富田副会長から、本日の理事会で承認されてから、加盟団体、特別加盟団体に情報が配信されるはずで、各加盟団体からは、透明性、情報の共有化を求められている。すでに決まっていることがあることに疑問があると発言があった。

安藤専務理事から、今回の件はあくまでも案である。今理事会で承認された場合は、改めて正式に大会の主催者にご案内、公募をして、それぞれの大会にオーソライズしていくことになると思うと説明があった。

船澤理事から、エネオス側にも進捗状況を説明する必要がある、何も決まっていない状況では説明がつかないので、下交渉は始めている状況であると説明があった。

上野監事から、この件に関して、本日初めて知った。高額なものを購入する場合は、契約規程、決裁規程を遵守していただきたい。何のために、どのように使用するのか決めて契約すべきではないか。しっかりと常任委員会で議論していただきたいと発言があった。

望月常務理事から、昨年の12月に代理店を通じて、エネオスからマイナーなスポーツ団体を対象に支援を行いたいと言う提案を受け、応募した。いただけるお金については、使用することについてエネオスに内容を申請し、許可が必要、実施結果の報告も必要と説明があった。

満場一致で、承認された。

## 【協議事項】

### 1. ドーピング裁定委員会委員長の変更について

安藤専務理事から、ドーピング裁定委員会の委員長が「棚橋善克」氏から「清水昭」氏に変更することについて説明があり、次回理事会で審議事項にすることとなった。

### 2. 理事及び監事候補推薦手続規則（理事会内規）改訂（ジェンダー平等）について

望月常務理事から、理事及び監事候補推薦手続規則の改訂について外部理事の件などについて説明があった。

大垣理事から、主に外部理事の話だったが、まずは女性理事の比率を達成しつつも、外部理事を1名ずつ入れていくなどのロードマップを作成すべきではないかと発言があった。

安藤専務理事から、ガバナンスコード未達成によるJOC、JSCからの助成金にどのように影響があるかも要確認だと思いと発言があった。

### 3. 運営規則の改訂（加盟団体規程新設）について

安藤専務理事から、前回の理事会から、進捗がないため今回は省略させていただくと発言があった。

### 4. 特別加盟団体申請（東医体医療系学生ヨット連盟）について

浅田総務委員長から、東医体学生ヨット連盟から、特別加盟団体申請が届いた、内容を確認したが加盟には問題ないと説明があった。

大垣理事から、団体の所在地無しはよくあることなのかと質問があった。

安藤専務理事から、任意団体の加盟団体も非常に多く、正式な所在地がわからない団体も多く加盟しているとの回答があった。

上野監事から、名称と申請団体名が違うが問題ないかと質問があった。

安藤専務理事から、提出されている規約は東日本医科学生体育連盟と言う組織全体の規約の位置づけになっている。高体連のヨット部会のような組織がJSAFの特別加盟団体への加盟申請を行ってき

ているという事である、との説明があった。

次回の理事会での審議事項となった。

## 【報告事項】

### (1) 業務執行理事報告（懲戒委員会組成状況、利益相反管理委員会委員選任、顧問会）

安藤専務理事から、資料に基づき、懲戒委員会組成状況、利益相反管理委員会委員選任、顧問会について報告があった。

### (2) オリンピック強化委員会報告（2023 年度施策）

宮本オリンピック強化委員長から、資料に基づき、2023 年度オリンピック強化委員会強化施策、2023 年度強化対象選手（NT-A、NT、シニア強化）、直近の国際大会成績、今後の国際大会について報告があった。

### (3) ルール委員会報告

増田ルール委員長から、資料に基づき、2023 年度 IJ、IU 候補推薦委員会の構成、上告否認の承認について報告があった。

### (4) 医事科学委員会報告

高橋医事科学委員長から、資料に基づき、3 月に江ノ島ヨットハーバーで開催された大会で AED を使用した心肺蘇生（CPR）を行い救命したが、問題点、今後の対策について報告があった。

### (5) eSailing 委員会報告

尾形 eSailing 委員長から、資料に基づき、eSailing 世界選手権、全日本大会などについて報告があった。

### (6) レディース委員会報告（ハンザ体験試乗会アンケート結果）

長田レディース委員長から、資料に基づき、ハンザ体験試乗会アンケート結果の報告があった。

### (7) キールボート強化委員会報告

久保田キールボート強化委員長から、資料に基づき、2023 Lady Liberty Regatta、2023 Rolex NYYC Invitational Cap、Global Keelboat Team Race に派遣するチームが決定したことについて報告があった。

### (8) 2023 年度メンバー登録数(5 月 31 日現在)

寺澤事務局長から、資料に基づき、2023 年度 5 月末までの会員数は 6919 名と報告があった。

### (9) 2023 年度臨時第 1 回理事会議事録 案（5 月 27 日）

寺澤事務局長から、資料に基づき、2023年度臨時第1回理事会議事録案について報告があった。

#### (10) その他

東京都セーリング連盟役員変更

一般社団法人パラセーリング東京役員変更

「キャリア教育」企業訪問学習ご協力のお願い

寺澤事務局長から、上記の3点について、資料に基づき報告があった。

以上をもって、オンライン会議システムZOOMを使用し終始異常なく、議事全てを終了したので、議長は16時00分に閉会を宣した。

2023年度通常（第1回）理事会は、上記の通り同意ならびに承認されたことを確認し、議事録署名人は以下に記名・捺印する。

2023年 6月 17日

議 長	会 長	馬 場 益 弘
議事録署名人	理 事	中 島 量 敏
議事録署名人	理 事	石 川 彰
	副 会 長	中 澤 信 夫
	副 会 長	富 田 三 和 子
	副 会 長	中 村 隆 夫
	専務理事	安 藤 淳
	常務理事	大 村 雅 一
	常務理事	望 月 宣 武
	監 事	上 野 保
	監 事	紙 谷 雅 子
	監 事	鈴 木 保 夫